



環境デザイン工学

教授

たか はし ごういちろう
高橋 剛一郎
(1955生)

農学博士

(北海道大学・
昭62)

【経 歴】北海道大学農学部林学科卒（昭54.3）、北海道大学大学院農学研究科博士前期課程（昭55.4～57.3）、同後期課程（昭57.4～58.3）、富山県立技術短期大学助手（昭58.4～平元.9）、同講師（平元.10～2.3）、富山県立大学短期大学部講師（平2.4～10.3）、同助教授（平10.4～19.3）、同准教授（平19.4～学校教育法改正による職名変更）、富山県立大学工学部准教授（平21.4～22.3）、同教授（平22.4～）

【担当科目】ビオトープ論、環境情報解析、森林流域管理、地理情報処理、流域保全学

【専門分野】溪流環境の保全に関する砂防学的研究（学位論文）1987

溪流環境の基本構造と保全（水利科学，2001）

瀬－淵構造の区分とその分析方法（地形，2003）

知床半島におけるダム－環境保全と河川管理上の諸問題－（保全生態学研究，2005）

Hyporheic flow as a potential geomorphic agent in the evolution of channel morphology in a gravel-bed river (Catena 2008)

庄川における湧水環境の意義と河川環境の保全について（土木学会論文集G 2009）

富山県射水平野におけるモクズガニの分布と河川横断工作物の影響（エコテクノロジー 2010）

庄川における湧水環境の意義と河川環境の保全について（土木学会論文集G，2009）

【著 書】「知床の動物」北海道図書刊行会、1988年

「砂防学概論」鹿島出版会、1991年

「河川生態環境工学」東大出版会、1993年

「溪流生態砂防学」東大出版会、1999年

「陸水の事典」講談社、2006年

「新富山の水環境」TC出版、2009年

「図説日本の河川」朝倉書店、2010年

「野生生物保護の事典」朝倉書店、2010年

【所属学会】砂防学会、日本地形学連合、日本林学会、陸水学会、応用生態工学研究会、土木学会

【学会委員等】日本林学会中部支部会理事、応用生態工学研究会幹事、砂防学会誌編集委員

【現在の研究課題・概要】

- ・自然環境保全と調和した砂防・治山工法の開発に関する研究
- ・溪流における土砂移動、流路変動と溪流地形の解析に関する研究
- ・河川における地形の特徴と生物との関係（瀬－淵の形成やその特徴と水生生物の関係、河川地形と周囲の植生との関係など）に関する研究

【共同研究キーワード】

低ダム群工法や水制工の改良、魚道技術の開発